

2013年11月16日

報道関係者 各位

東京都千代田区丸の内二丁目
3番2号郵船ビル2F
エバーグリーン株式会社
代表取締役社長 加藤栄作

弊社千葉支店・廃油蒸留処理施設における 火災爆発事故について

昨日に本社会議室にて記者会見をいたしました、標記の火災爆発事故につきまして、現時点での情報となりますが、事故概要と事業場概略、廃油リサイクルにつきまして、以下の通りご報告申し上げます。

皆様に多大なご心配をおかけしておりますことを先ずもって深くお詫び申し上げます。また、本件事故に関しましては、現在、警察・消防などの関係当局による原因追究が進められておりますので、事故原因につきましては依然「不明」のままとなる点を何卒ご承知頂きますよう、お願い申し上げます。

記

【事故概要】

発生場所：千葉支店 廃油蒸留施設（千葉県野田市二ツ塚57番地）

発生日時：2013年11月15日 16時15分頃（17時10分ころ鎮火確認）

事故原因：不明（調査中となります）

事故経緯：廃油蒸留処理の一工程となる、細かな不純物を取り除くマイクロセパレーター（遠心分離機）4機のうち1機より白煙が上がっているのを弊社従業員が視認、緊急停止処理の手順をとっていたところ爆発が発生し、小一時間程度の火災となった（現時点で入手している情報に基づく経緯となります）。

被害状況：社内死亡者2名（いずれも弊社従業員）、社内重傷者2名（いずれも火傷）、社内軽傷者5名（打撲等軽傷）、社外負傷者7名（現時点把握分、負傷程度不明）、弊社施設、近隣企業様施設、近隣民家、周辺各建物被害多数（ガラス破損など）

補足事項：本件事故による油類の流出、汚泥（少量の放射性物質を含有）の飛散等は一切ございません。また、当該施設は危険な状態は脱しております。

【事業場概略】

事業場名：エバーグリーン株式会社 千葉支店（千葉県野田市二ツ塚57番地）

* 同住所にエバーグリーン株式会社R&Dセンターを併設

事業内容：リサイクル製品（再生重油・再生エチレングリコール等）の販売、産業廃棄物のリサイクル、産業廃棄物処理業（収集運搬・処分）など

敷地面積：約9,200平方メートル（隣接の駐車場敷地を除く）

建物情報：事務所棟（4階建て）延べ約1,000平方メートル

R&Dセンター（3階建て）延べ約450平方メートル

汚泥処理施設（2階建て）延べ約480平方メートル

廃油蒸留施設（２階建て）延べ約４３０平方メートル ＊本件事故発生施設
車両整備棟（１階建て）約１４０平方メートル
工場棟（各種固体廃棄物処理施設）（２階建て）延べ約１０００平方メートル
ＬＬＣ処理施設（３階建て）延べ約５９０平方メートル

【廃油リサイクル】

排出事業者：ガソリンスタンド、カーディーラー、カー用品店ほか

主たる原料：廃エンジンオイル

受入体制：①廃油回収時に見ため、におい、回収経緯などで性状把握

＊不明な場合は、サンプル収集の上、自社分析にて回収要否を判定

②事業場での荷降ろし時に全回収車両よりサンプリング、性状把握

＊水分検知のほか、疑義のある際には別工程での処理を検討

③製品（再生重油）の品質維持のため、ある程度均質な原料を収集

処理工程：①大きな不純物の除去

②細かな不純物の除去 ＊本工程マイクロセパレーターより白煙

③蒸留による水分・軽質油・再生重油の分離

＊爆発場所の特定には至っておりません。

再生重油：A重油・C重油の代替燃料として各種工場のボイラーなどで使用

原料となる廃油とともに揮発性は低い油となっております。

処理工程・処理能力など詳細につきましては、以下のサイトに情報開示しております。

産廃情報ネット：http://www2.sanpainet.or.jp/zyohou/index_u2.php?UserID=06544

以上